

# 平成28年度 鹿児島県水土里サークル活動シンポジウム

## 【開催趣旨】

本県の水土里サークル活動は、平成27年度末で、41市町村の約4万ヘクタールで地域特性を生かした特色のある活動が県内各地で展開されており、今後も、水土里サークル活動の継続と取組を拡大し、活動を契機とした地域コミュニティの強化を図ることとしています。

そこで、水土里サークル活動の関係者が一堂に会して、講演や事例発表を内容とするシンポジウムの開催を通じて、先進的な活動の横展開と活動組織の取組への意識向上による水土里サークル活動の更なる充実・強化を図るとともに、共同活動を契機とした地域づくりへの発展に資することを目的としています。

「水土里サークル活動」は、多面的機能支払交付金を活用した取組の本県における愛称です。

## 【会次第】

1. 開会挨拶 (13:00～)  
鹿児島県水土里サークル活動支援協議会 会長  
宮路 高光 (日置市長)  
  
鹿児島県農政部長  
川野 敏彦
  2. 来賓挨拶  
かごしま農業農村整備・水土里の会 会長  
堀之内 芳平 氏 (鹿児島県議会議員)
  3. 講演 (13:15～)  
「人間はなぜ、自然にひかれるのか」  
～ 農とは、一体何なのか。新しい農業観をもとめて ～  
  
宇根 豊 氏 (百姓・農と自然の研究所 代表)
  4. 情報提供 (14:25～)
    - ・農地中間管理事業の活用について
    - ・活動中の安全対策について
- 休 憩 -----  
(14:40～15:00)
5. 情勢報告 (15:00～)  
「農業農村整備事業及び多面的機能支払の情勢について」  
  
参議院議員 進藤 <sup>かねひこ</sup> 金日子 氏
  6. 事例発表 (15:15～)  
いちき串木野市広域協定運営委員会 (いちき串木野市)  
  
田布川 (水・土・里) 環境保全会 (枕崎市)  
  
ミチブシン前野 (天城町)
  7. 閉 会 (16:00)